

千葉教育

菜

令和5年度
No.684

千葉の子どもたちの未来のために

特集

児童生徒の学習意欲の向上

○シリーズ 現代の教育事情

県教育庁教育振興部学習指導課

帝京平成大学人文社会学部児童学科教授

佐瀬 一生

○提 言

ホキ美術館館長

保木 博子



| | | | |
|---|--|--------------------------|---------------|
| ◆学校自慢 | 教育DXを進め、新たな学びの場づくりをめざす | 成田市立西中学校校長 | 藤崎 修治 |
| ◆提言 | 写真の殿堂をめざして | ホキ美術館館長 | 保木 博子…2 |
| シリーズ 現代の教育事情 児童生徒の学習意欲の向上 | | | |
| ■児童生徒の学習意欲の向上のために | | 県教育庁教育振興部学習指導課義務教育指導室…4 | |
| ■児童生徒の学習意欲の向上と教師の授業力 | | 帝京平成大学人文社会学部児童学科教授 | 佐瀬 一生…6 |
| チーム学校の仲間たち | | | |
| ■学校を創る | 教師も育つ学校を目指して | 館山市立北条小学校校長 | 安藤深佳子…10 |
| ■学校を支える | 職員が一つになる学校づくりを目指して | 県立松戸特別支援学校教頭 | 中山 忠史…12 |
| ■学校を動かす | 教務主任としてできること～「チーム中根」を合言葉に～ | いすみ市立中根小学校教諭 | 岩瀬 和也…14 |
| ■授業を創る | 自ら思考し、表現する力を高める取組 | 松戸市立第五中学校教諭 | 石川 賢…16 |
| ■授業を創る | 授業づくりのヒントは近くにあり!! 子供の言い訳から学ぶ、深め合う授業づくり | 四街道市立吉岡小学校教諭 | 平澤 昭臣…18 |
| ■授業を創る | 学習意欲の向上が生徒の主体性を引き出す | 柏市立土中学校教諭 | 谷中 正幸…20 |
| 長期研修生報告 | | | |
| ■令和4年度長期研修生の研究の紹介 | | | 令和4年度長期研修生…22 |
| ■大学院修士課程研修生の研究の紹介 | | | |
| 千葉大学大学院長期研修で学んだこと | | 袖ヶ浦市立根形中学校教諭 | 野村裕美子…26 |
| 学校教育における情動の探究 | | 富津市立富津小学校教諭 | 磯部 光泰…27 |
| ケーススタディ～Change the world～ | | | |
| ■教員の意識を変える市原市のGIGAスクール環境 | | 市原市立国分寺台西小学校校長 | 生田 勲…28 |
| 情報アラカルト | | | |
| ■千葉県誕生150周年記念 企画展 | | | |
| 「アーツ・アンド・クラフツとデザイナー－ウィリアム・モリスからフランク・ロイド・ライトまで－」 | | | 県立美術館…30 |
| ■企画展示「マリンサイエンスギャラリー アサクサノリ2－ノリの世界－」 | | | |
| | | 県立中央博物館 分館海の博物館…31 | |
| 学校 NOW ! | | | |
| ■我が校の働き方改革 | Challenge! 働き方改革 | 君津市立八重原小学校校長 | 太田ゆかり…32 |
| ■高校NOW! | 【連載・県立高校の今】第5回 | | |
| | 松戸国際高校（グローバルスクール）、袖ヶ浦高校（先進ITコース） | | |
| | 茂原樟陽高校（農業経営者育成に関するコース）、小見川高校（医療コース） | | |
| | | 県教育庁企画管理部教育政策課高校改革推進室…34 | |
| ◆発信！特別支援教育 | 『安房地域における医療的ケア児受け入れに必要な体制整備の支援、及び関係機関との連携における ネットワークの充実について』 | | |
| | ～「安房地区医療的ケア児ネットワーク連絡会」を通して～ | 県立安房特別支援学校教頭 | 鈴木 照子…38 |
| ◆千葉歴史の散歩道 | 古代下総の役所群－市川市国府台遺跡－ | | |
| | | 県教育庁教育振興部文化財課文化財主事 | 勝田 雄大 |

道 標

本県では、令和4年3月に「千葉県総合計画～新しい千葉の時代を切り開く～」が策定され、現在、各施策を推進しているところである。その中の「教育施策の充実」には、主な取組として「人生を主体的に切り拓くための学びの確立」を掲げ、その筆頭に「学習意欲を高め、学力向上を図る取組の推進」を掲げている。

また、「ちばっ子『学力向上』総合プラン」でも、令和2年度からは、「自ら課題を持ち 多様な人々と協働し 粘り強くやりぬく子」、「子供と社会の変化を捉え 自律的に学ぶ姿勢を持ち 授業を工夫する教員」の実現を目指し、子供たちの学ぶ意欲の向上と教員の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の2点を支援するプランとして機能させ、ちばっ子の学力向上を図っているところである。

各学校はこれらを受け、児童生徒の学力向上に向け、様々な取組を展開しているところであろう。そしてどの学校も、児童生徒の学習意欲の向上が、自ら主体的に学ぶ児童生徒の育成や、個別最適な学び及び協働的な学びの推進にとって必要不可欠な要素であり、大きな課題であると捉えていると思う。そして、その課題の解決に向け、わかりやすい授業の実施に向けた教員の授業力の向上や、児童生徒に対する効果的な教材教具の開発等に努めていることであろう。

本号では、児童生徒の学習意欲の向上に向けた県の施策や取組、有識者による解説等を紹介する。児童生徒の学習意欲を高めるために日々尽力している学校の一助となれば幸いである。